

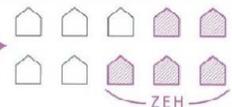
## 地球と人に優しいエネルギーゼロの暮らしZEH(ゼッチ)とは?

### 1 ゼロエネルギー住宅で始まる賢い暮らし

「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」とは、年間の1次エネルギー消費量(冷暖房・給湯・照明・換気)よりも、住宅で創り出したエネルギーの方が上回る、もしくはその差がゼロになる住宅のことです。エネルギー消費のムダを省く「省エネ」と、太陽光発電などでエネルギーを創り出す「創エネ」、太陽光発電で創った電力を貯めておく「蓄エネ」、エネルギーの利用状況を見ることが出来る「HEMS」を組み合わせて活用します。政府は「2020年までにZEHを標準的な住宅にする」という目標を発表しています。

2020年までにZEHが標準的な住宅になります。

2030年までに、新築住宅の平均でゼロエネルギー住宅の実現



### 2 「ZEH」4つのポイント

1年間の消費エネルギーより、住宅でつくったエネルギーの方が多い、または差がゼロになるのがZEHです。



#### 「ZEH」4つのポイント

#### 省く POINT1 省エネ

住宅の断熱・気密・通風・採光性能を高め、室内を年中快適に保つことでエアコンなど、使うエネルギーそのものを減らします。また、即電効率の高い最新の省エネ家電の購入で無駄なエネルギー消費を減らすことができます。

#### 創る POINT2 創エネ

太陽光発電や家庭用燃料電池(エネファーム)などを利用して、自然のチカラを借りてエネルギーを創ります。環境負荷が低いことも大きなメリットです。自治体によっては創エネ補助金などがあります。

#### 蓄える POINT3 蓄エネ

太陽光発電で創った電力や別家の深夜電力を貯めておき、日中に使用することで電力需要ピーク時の購入電力量を抑えることができます。また、停電時(非常時)に使用することができます。

※オプションになります

#### 管理 POINT4 HEMS

ホームエネルギーマネジメントシステムの導入。電気設備をつなげ電力を「見える化」します。家族で使うエネルギーを節約するための管理システムです。見えることで節電意識も高まります。



### 2020年目標

弊社建築の新築物件(注文住宅)の**50%以上**をZEHとして普及に向け取り組みます

